

Gen 25:34 長子の荒れをさげすむ H 959

主の名をさげすむ
主の食卓をさげすむ
(さげすむ物) 汚る偽り

汚る、さげすむ、怒る

主をしいたげ

主の名を汚る、さげすむ物

1

1 マラキによってイスラエルに臨んだ主の言葉の託宣。
 2 主は言われる、「私はあなたがたを愛した」と。ところがあなたがたは言う、「あなたはどんなふうにも、われわれを愛されたか」。主は言われる、「エサウはヤコブの兄ではないか。しかし私はヤコブを愛し、エサウを憎んだ。かつ、私は彼の山地を荒し、その嗣業を荒野の山犬に与えた」。
 4 もしエドムが「われわれは滅ぼされたけれども、荒れた所を再び建てる」と言うならば、万軍の主は「彼らは建てるかもしれない。しかし私はそれを倒す。人々は、彼らを悪しき国となえ、とこしえに主の怒りをうける民となえる」と言われる。
 5 あなたがたの目はこれを見て、「主はイスラエルの境を越えて大いなる神である」と言うであろう。

6 「子はその父を敬い、しもべはその主人を敬う。それ私がもし父であるならば、あなたがたの私を敬う事実が、どこにあるか。私がもし主人であるならば、私を恐れる事実が、どこにあるか。私の名を侮る祭司たちよ、と万軍の主はあなたがたに言われる。ところがあなたがたは「われわれはどんなふうにもあなたの名を侮つたか」と言い、
 7 汚れた食物を私の祭壇の上にささげる。またあなたがたは、主の台は卑しむべき物であると考えて、『われわれはどんなふうにも、それを汚したか』と言う。
 8 あなたがたが盲目の獣を、犠牲にささげるのは悪い事ではないか。また足のなえたもの、病めるものをささげるのは悪い事ではないか。今これをあなたのつかさにささげてみよ。彼はあなたがたを喜び、あなたがたを受け入れるであろうかと、万軍の主は言われる。
 9 あなたがたは、神がわれわれを愛られるように、神の恵みを求めてみよ。このようなあなたがたの手のささげ物をもって、彼はあなたがたを受け入れられるであろうかと、万軍の主は言われる。
 10 あなたがたがわが祭壇の上にいたずらに、火をたくことのないように戸を閉じる者があなたがたのうちに、ひとりあつたらいいのだが。私はあなたがたを喜ばない、またあなたがたの手からささげ物を受けないと、万軍の主は言われる。
 11 日の出る所から没する所まで、国々のうちにわが名はあがめられている。また、どこでも香と清いささげ物が、わが名のためにささげられる。これはわが名が国々のうちにあがめられているからであると、万軍の主は言われる。
 12 ところがあなたがたは、主の台は汚れている、またこの食物は卑しむべき物であると言って、これを汚した。
 13 あなたがたはまた「これはなんと煩わしい事か」と言つて、私を鼻であしらうと、万軍の主は言われる。あなたがたはまた奪つた物、足なえのもの、病めるものを、ささげ物として携えて来る。私はそれを、あなたがたの手から、受けるであろうかと主は言われる。
 14 群れのうちに雄の獣があり、それをささげると誓いを立てているのに、傷のあるものを、主にささげる偽り者はのろわれる。私は大いなる王で、わが名は国々のうちに恐れられるべきであると、万軍の主は言われる。

さげすむもの
ミナー
H4503

祭司

2

1 祭司たちよ、今この命令があなたがたに与えられる。
 2 万軍の主は言われる、あなたがたがもし聞き従わず、またこれを心に留めず、わが名に栄光を帰さないならば、私はあなたがたの上に、のろいを送り、またあなたがたの祝福をのろいに変える。あなたがたは、これを心に留めないで、私はすでにこれをのろつた。
 3 見よ、私はあなたがたの子孫を責める。またあなたがたの犠牲の糞を、あなたがたの顔の上にまき散らし、あなたがたを私の前から退ける。
 4 こうして私が、この命令をあなたがたに与えたのは、レビと結んだわが契約が、保たれるためであることを、あなたがたが知るためであると、万軍の主は言われる。
 5 彼と結んだわが契約は、生命と平安との契約であつて、私がこれを彼に与えたのは、彼に私を恐れさせるためである。彼はすでに私を恐れ、わが名の前におののいた。
 6 彼の口には、まことの律法があり、そのくちびるには、不義が見られなかつた。彼は平安と公義とをもつて、私と共に歩み、また多くの人を不義から立ち返らせた。
 7 祭司のくちびるは知識を保ち、人々が彼の口から律法を尋ねるのが当然である。彼は万軍の主の使者だからだ。
 8 ところが、あなたがたは道を離れ、多くの人を教へてつまずかせ、レビの契約を破つたと、万軍の主は言われる。
 9 あなたがたは私の道を守らず、律法を教へるに當つて、人にかたよつたがために、あなたがたをすべての民の前に侮られ、卑しめられるようにする」。

10 われわれの父は皆一つではないか。われわれを造つた神は一つではないか。なにゆえ、われわれは先祖たちの契約を破つて、おのおのその兄弟に偽りを行うのか。
 11 ユダは偽りを行い、イスラエルおよびエルサレムの中には憎むべき事が行われた。すなわちユダは主が愛しておられる聖所を汚して、他の神に仕える女をめぐつた。
 12 どうか、主がこうした事を行う人をば、証言する者も、答弁する者も、また万軍の主にささげ物をする者も、ヤコブの幕屋から断たれるように。
 13 あなたがたはまたこのような事をする。すなわち神がもはやささげ物をかえりみず、またこれをあなたがたの手から、喜んで受けられないために、あなたがたは涙と、泣くことと、嘆きとをもつて、主の祭壇をおおひ、
 14 「なぜ神は受けられないのか」と尋ねる。これは主があなたと、あなたの若い時の妻との間の、契約の証人だつたからである。彼女は、あなたの連れ合い、契約によるあなたの妻であるのに、あなたは彼女を裏切つた。
 15 一つ神は、われわれのために命の霊を造り、これをささえられたではないか。彼は何を望まれるか。神を敬う子孫であるゆえ、あなたがたはみずから慎んで、その若い時の妻を裏切つてはならない。
 16 イスラエルの神、主は言われる、「私は離縁する者を憎み、また、しえたげをもつてその衣をおおう人を憎む」と、万軍の主は言われる。ゆえにみずから慎んで、裏切ることをしてはならない」。

偽証裏切り

祭司に對し
聖所を汚す

命令契約律法

怒る

名を(恥れる)

祝福とのりい

祝福とのり

いいわけ。ミシハー
不義 盗み さげ物

隣人といいわけ。

17あなたがたは言葉をもって主を煩わした。しかしあなたがたは言う、「われわれはどんなふうに、彼を煩わしたか」。それはあなたがたが「すべて悪を行う者は主の目に良く見え、かつ彼に喜ばれる」と言い、また「さばきを行う神はどこにあるか」と言うからである。

2

3

1「見よ、私はわが使者をつかわす。彼は私の前に道を備える。またあなたがたが求める所の主は、たちまちその宮に来る。見よ、あなたがたの喜ぶ契約の使者が来ると、万軍の主が言われる。

2その来る日には、だれが耐え得よう。そのあらわれる時には、だれが立ち得よう。

3彼は金をふきわける者の火のようであり、布さらしの灰汁のようである。

4その時ユダとエルサレムとのさげ物は、昔の日のように、また先の年のように主に喜ばれる。

5そして私はあなたがたに近づいて、さばきをなし、占いや、姦淫を行う者、偽りの誓いをなす者にむかい、雇人の賃銀をかすめ、やもめと、みなしごとをしえたげ、寄留の他国人を押しつけ、私を恐れない者どもにむかつて、すみやかにあかしを立てると、万軍の主は言われる。

6主なる私は変ることがない。それゆえ、ヤコブの子らよ、あなたがたは滅ぼされない。

7あなたがたは、その先祖の日から、わが定めを離れて、これを守らなかった。私に帰れ、私はあなたがたに帰ろうと、万軍の主は言われる。ところが、あなたがたは『われわれはどうして帰ろうか』と尋ねる。

8人は神の物を盗むことをするだろうか。しかしあなたがたは、私の物を盗んでいる。あなたがたはまた『どうしてわれわれは、あなたの物を盗んでいるのか』と言う。十分の一と、さげ物をもってである。

9あなたがたは、のろいをもって、のろわれる。あなたがたすべての国民は、私の物を盗んでいるからである。

10私の宮に食物のあるように、十分の一全部を私の倉に携えてきなさい。これをもって私を試み、私が天の窓を開いて、あふるる恵みを、あなたがたに注ぐか否かを見なさいと、万軍の主は言われる。

11私は食い減ぼす者を、あなたがたのためにおさえて、あなたがたの地の産物を、滅ぼさないようにしよう。また、あなたがたのぶどうの木が、その熟する前に、その実を畑に落とすことのないようにしようと、万軍の主は言われる。

12こうして万国の人は、あなたがたを祝福された者となえるであろう。あなたがたは楽しい地となるからであると、万軍の主は言われる。

使者、来る日

滅ぼさない。

滅び、焼く さげ物と受け物

13主は言われる、あなたがたは言葉を激しくして、私に逆らった。しかもあなたがたは『われわれはあなたに逆らって、どんな事を言ったか』と言う。

14あなたがたは言った、『神に仕える事はつまらない。われわれがその命令を守り、かつ万軍の主の前に、悲しんで歩いたからといって、なんの益があるか。』

15今われわれは高ぶる者を、祝福された者と思う。悪を行う者は栄えるばかりでなく、神を試みても罰せられない。』

16そのとき、主を恐れる者は互に語った。主は耳を傾けてこれを聞かれた。そして主を恐れる者、およびその名を心に留めている者のために、主の前に一つの覚え書が生らされた。

17「万軍の主は言われる、彼らは私が手を下して事を行う日に、私の者となり、私の宝となる。また人が自分に仕える子をあわれむように、私は彼らをあわれむ。』

18その時あなたがたは、再び義人と悪人、神に仕える者と、仕えない者との区別を知ることになる。

4

万軍の主は言われる、見よ、炉のように燃える日が来る。その時すべて高ぶる者と、悪を行う者とは、わらのようになる。その来る日は、彼らを焼き尽して、根も枝も残さない。

2しかしわが名を恐れるあなたがたには、義の太陽がのぼり、その翼には、いやす力を備えている。あなたがたは牛舎から出る子牛のように外に出て、とびはねる。

3また、あなたがたは悪人を踏みつけ、私が事を行う日に、彼らはあなたがたの足の裏の下にあつて、灰のようになると、万軍の主は言われる。

4あなたがたは、わがしもべモーセの律法、すなわち私がホレブで、イスラエル全体のために、彼に命じた定めとおきてとを覚えよ。

5見よ、主のたいなる恐るべき日が来る前に、私は預言者エリヤをあなたがたにつかわす。

6彼は父の心をその子供たちに向けさせ、子供たちの心をその父に向けさせる。これは私が来て、のろいをもってこの国を撃つことのないようにするためである。』

アブラハムの子

主の名を恐れる者

名を恐れる

高ぶる者、悪者

主に仕える者